

緑生瓦版

2006.03.01
創刊号

創刊にあたって...

弊社は、自然環境調査の業務を興して、今年で三十二年になります。

これからも、お客様とのコミュニケーションを深めていきたいという思いから瓦版を創りました。

『古くとも』

未来をひらけ瓦版』

瓦版を今後ともよろしく願っています。

代表取締役
井上 康平

緑生研究所って、どんな会社…?

～自己紹介の巻～

皆様に私たちを知っていただくために、今回は会社概要と組織の紹介をします。

興味関心をお持ちいただけたら、お気軽にご連絡下さい。

TEL : 0424-99-7212 (麻生)

TEL : 0424-99-7215 (坪山)

北海道支所

〒003-0002

北海道札幌市白石区東札幌二条

5丁目8-26 3Dコートアネックス1F

TEL:011-817-7330 FAX:011-817-7112

スタッフ数：3名

(鳥類、昆虫類、その他動物)



ハイタカ

大阪支所

〒561-0882

大阪府豊中市南桜塚2丁目6番地 30号

川崎ビル2F

TEL:06-6840-7727 FAX:06-6852-3332

スタッフ数：3名

(植物、昆虫類、その他動物)

宇都宮営業所

〒320-0038

栃木県宇都宮市星が丘1-5-10

TEL:028-621-4858 FAX:028-621-4858

スタッフ数：1名

(環境マネジメント、植物)

東京本社 (計画部)

TEL:0424-99-7213 FAX:0424-87-4334

スタッフ数：4名

(環境計画、環境デザイン、環境管理、GIS解析、モニタリング、植物、鳥類)

東京本社 (営業)

〒182-0026

東京都調布市小島町2-40-10 桐生ビル2F

TEL:0424-99-7211 (代表) FAX:0424-87-4334

0424-99-7212 (企画・営業)

スタッフ数：2名

東京本社 (調査部)

TEL:0424-99-7214 or 7215 FAX:0424-87-4334

スタッフ数：12名

(植物、哺乳類、鳥類、両生類、爬虫類、昆虫類、クモ類、魚類、底生動物)



ミツマタ

一有資格者数一

- ・技術士 (建設部門) 3名
- ・技術士 (環境部門) 1名
- ・技術士補 2名
- ・測量士補 1名
- ・ビオトープ管理士 (2級) 1名
- ・生物分類技能 (植物2級) 6名
- ・生物分類技能 (動物2級) 5名



※ 裏面もご覧下さい。

〒182-0026 東京都調布市小島町2-40-10 桐生ビル2F
TEL:0424-99-7211 (代表) FAX:0424-87-4334

アンケートのお願い！

お読みいただき、ありがとうございます。

「緑生瓦版」の創刊号はいかがだったでしょうか？初めての作業だったので、内容は大丈夫か、デザインはおかしくないか、誤字脱字はないか…などなど、気になることばかりで、作業中は不安な毎日でした。（涙、涙です！）

でも、これに懲りることなく、今後も2号、3号と続けて行きたいと考えています。内容の充実に努めますので、皆様のいろいろな声を聞かせてください。お忙しいとは思いますが、よろしく願いいたします。

Q I. 特に興味関心を持っている生き物、環境管理、緑地保全などについて、その内容を具体的に教えて下さい。

Q II. 「緑生瓦版」のなかで取り上げてほしい内容を教えて下さい。

Q III. その他（ご意見やご感想など、何でもかまいません。）

差し支えなければ、会社名、所属、氏名をお教え下さい。

会社名：

所属：

氏名：

ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが、アンケートの回答は、**緑生研究所（坪山）宛に FAX (0424-87-4334)** でお願いたします。

編集後記

次回第二号は、ゴールデンウィークたった中の五月一日の発行を予定しています。特集では『GSI』を取り上げ、プロがわかりやすく解説します。目から鱗、間違いなしです。お楽しみに！

三月の桃の節句には、雛人形や桃の花を飾って、女の子の成長と厄除けを願います。季節的には梅が盛りですが、なぜ「桃」なのでしょう。桃は旧暦の三月を代表する花であり、魔を払う力があると信じられていた事から使われています。

あ

コラム

